

越谷市日本庭園

花田苑だより

平成29年7月号



【花田苑 文月の茶会予定表】※開催時間午前10時から午後3時まで（定員数を超えた場合終了）

《開花亭茶会》

茶室でお菓子と薄茶でお茶を楽しむお茶会です。

開催日	流派	定員数	入園料・茶会料
7月9日(日)	表千家	先着80名	入園料100円
7月23日(日)	表千家		茶会料500円

《やすらぎの茶席》

茶室の外待合でお菓子と薄茶を気軽に楽しむ点出しの茶席です。

7月のやすらぎの茶席はありません。

日本三名園（兼六園）



日本庭園花田苑は、日本庭園として気軽に散策や休息ができる「わが家の庭」として、また、失いつつある日本の伝統的技法を用いた特色ある公園として整備されました。「回遊式池泉庭園」として、大池の周りを自由に散策しながら楽しむことができるようになっています。同じような庭園として歴史や規模は違いますが、日本三名園として名高い金沢の兼六園・水戸の偕楽園・岡山の後楽園があります。

兼六園

国の特別名勝に指定されている。17世紀中期、加賀藩により金沢城の外郭に造営された藩庭を起源とする江戸時代を代表する庭園である。兼六園の名は、松平定信が「洛陽名園記」を引用して、6つの景観を兼ね備えていることから命名した。春夏秋冬それぞれに趣が深く、季節ごとに様々な表情を見せるが、特に雪に備えて行われる雪吊は冬の風物詩となっている。また、霞ヶ池にある琴柱灯籠は脚が二股になっており、兼六園を代表する景観となっている。噴水は、日本に現存する最も古い噴水であるといわれる。

参考：フリー百科事典「ウィキペディア」

記念スタンプ欄

◇ 住所：越谷市花田六丁目6番地2

◇ ☎・Fax：048-962-6999

◇ 入園料：100円

（小学生に達しない子どもは無料、小学生以下の入園は成人の同伴が必要）

◇ 休館日：年末年始（12月28日～1月3日）

◇ 開園時間：【4月1日～9月30日】

平日 午前9時～午後5時

土・日・祝日 午前9時～午後7時

【10月1日～3月31日】

全日 午前9時～午後4時

※入園券の販売は閉園1時間前まで